

横浜合唱協会 ワークショップ

《マルタンとバッハ》 ～ 一緒に歌いましょう♪ ～

2024年1月の定期演奏会に向け練習を開始した曲の魅力を味わっていただくためのワークショップです。マルタンは20世紀の代表的な宗教音楽作曲家で、今回取り上げたミサ曲では、グレゴリオ、ルネサンス、ロマン派、それにジャズまで多様な音楽要素を織り込んで独自の音楽を創り上げています。

日時：2023年5月20日(土) 18:00～21:00

会場：横浜市栄区民文化センターリリスホール（本郷台）

JR京浜東北線（根岸線）本郷台駅より徒歩3分

講師：柳嶋 耕太（横浜合唱協会 指揮者）

ピアノ：三好 すみれ（横浜合唱協会 ピアニスト）

取り上げる曲

◆J.S.バッハ モテット"Singet dem Herrn ein neues Lied" 主に向かって新しい歌をうたえ

第一楽章（プレリュードとフーガに相当する構成）を歌います。

プレリュード部はSinget dem Herrnの交唱、Israel freueのスイング感溢れる8声合唱、フーガはバッハならではの長大で躍動的なDie Kinder Zionテーマが楽しめます。

◆F.マルタン（1890-1974）「無伴奏二重合唱のためのミサ曲(1922-26)」よりAgnus Dei

非常に個性的な楽章です。全く異なった性格の二群合唱。第二コーラスが淡々と厳しくリズムと和音を刻み、第一コーラスが対比的にグレゴリオ聖歌のように進行。最後の四小節で二つの合唱が一つになってDona nobis pacemと祈りを締めくくります。

参加申込〔参加無料・楽譜を準備しますので事前にお申込みをお願いします〕

下記メール、または、下記フォームからお申込み下さい。

◆合唱参加：横浜合唱協会メンバーと一緒に歌に参加していただきます。
希望パートを明記下さい。

◆聴講参加：客席から練習を聴講していただきます。

お申込みはこちらから
メール・フォーム
どちらでもOK

メール→



fujii-yo@ba2.so-net.ne.jp

フォーム→



https://forms.gle/fCvzbvz1P2MAq2iyo7



ワークショップでは3回にわたって《マルタン》を取り上げます。

4月29日(土)《マルタンとシュツ》(終了) 横浜市神奈川区民文化センターかなっくホール（東神奈川）

5月20日(土)《マルタンとバッハ》 横浜市栄区民文化センターリリス（本郷台）

6月10日(土)《マルタンとペルト》 横浜市神奈川区民文化センターかなっくホール（東神奈川）

